

信号待ちのバスに、乗用車が追突

乗客など8人けが
"スピード"を落とすことなく、"突っ込んできた"
"前を良く見ていなかった"

2015年7月27日(月)15時41分

27日午前10時半すぎ、横浜市の道路で、信号待ちをしていた市営バスに乗用車が追突する事故があった。この事故で、転倒するなどしたバスの乗客7人と、乗用車を運転していた50代の女性、あわせて8人が病院に搬送されたが、いずれも命に別条はないという。乗用車が後ろからスピードを落とすことなく突っ込んできたということです。警察は、女性が前をよく見ていなかった可能性があるとみて調べている。

トラック事故の特徴 "追突事故"が多い

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる
車間不足と注意力不足

"ヒヤリ"は、事故の"予兆!"
"安全確認"で、危険な"まさか..."を根絶!

- "うっかり・ぼんやり"による交通事故を防止しましょう
- "スピードダウン"で安全運転

"慣れ"、"過信" に注意! <"だいじょうぶだろう"は厳禁>

"1人で作業" 荷台からの"転落"、"はさまれ"注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

午後3時 交差点、横断歩道を渡っていた女性がはねられ死亡

(2015/7/27 13:19)

26日午後3時頃、大分県の市道交差点で近くの無職の女性が50代の男性が運転する乗用車にはねられました。この事故で女性は全身を強く打って死亡しました。現場は見通しの良い片側1車線の直線道路で、警察によりまずと女性は信号機の設置された横断歩道を歩いて渡っていたということです。

午後3時 路上を歩いていた66歳男性はねられ死亡

2015年7月26日(日)0時23分

25日午後3時45分ごろ、東京都で路上を歩いていた自営業の男性(66)が後ろから走ってきた乗用車にはねられ死亡しました。乗用車を運転していた自営業の男性容疑者(68)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。取り調べに対し、「ブレーキとアクセルを踏み間違えた」と容疑を認めています。

多重事故 男の子が車の外に投げ出され、心肺停止

2015年7月27日(月)6時32分

26日午後11時40分ごろ、山口県の中国自動車道で、乗用車やトラック、少なくとも5台の車がからむ事故があった。横転した乗用車に乗っていた小学生とみられる男の子が、車の外に投げ出され、心肺停止の状態となっている。同じ車に乗っていた女の子や、トラックを運転していた男性など、少なくとも8人が病院に搬送され、手当を受けている。現場は、ゆるやかな右カーブになっているという。警察は、それぞれの車の運転手から話を聞き、事故の原因や当時の状況をくわしく調べている。

午前1時 緩やかなカーブ 電柱に衝突 8人重軽傷

[2015/7/27 12:13]

27日午前1時半ごろ、鹿児島県の市道で、8人が乗った乗用車が電柱に衝突した。この事故で車を運転していた無職の女性(37)と長女(15)、それに姉(38)が胸や頭の骨を折る大けがをした。車にはこのほか3歳から12歳の子ども5人も乗っていて病院で手当を受けているという。全員命に別条はないという。警察によると、現場は見通しの良い緩やかなカーブ。